

第2次鶴岡市総合計画基本計画の中間見直しの答申を受けて

本日、鶴岡市総合計画審議会から、第2次鶴岡市総合計画基本計画の中間見直しについての答申をお受けいたしました。審議会、専門委員会の皆様、活発に御審議くださり、このように取りまとめられたことに対しまして、心から敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

この度の答申につきましては、各地域での地域振興懇談会や市民ワークショップ、在住外国人の方々との円卓会議などの開催を含む市民参画による多様な御意見を踏まえたものであります。また、私たちを取り巻く状況の変化を踏まえ、本市が抱える課題の解決に向けて、本市の特徴を生かし、対話や市民目線を重視し、持続的に発展する明るいまちとなるよう、5つの加速化アクションなども含めて取組を更に加速的に実行していくものとなりました。

今年は、旧鶴岡市の市制施行から数えますと100周年、また、ユネスコ食文化創造都市に認定され、10周年の節目を迎えます。そのような年に答申をいただいたことも大変意義深く受け止めております。

この答申によりまして、めざす都市像である「創造と伝統のまち」の実現に向けて、誰ひとり取り残さず、市民の皆様がほんとうに幸せだと思えるよう、本市職員はもとより、市民や本市へ思いを寄せる多くの皆様方と共に、一丸となって答申に盛り込まれました施策の実現に向けて努力してまいります。

ここに、これまで賜りました皆様方の御尽力に対しまして、重ねて厚く御礼申し上げます。

令和6年2月19日

鶴岡市長 皆川 治